

提言書の提出及び懇談会の流れ

日時：令和3年3月23日 14時30分から15時30分

場所：教育文化会館3階第3研修室

○スケジュール

1. 提言書の提出

- 委員長から市長へ提言書の提出

2. 各グループと市長の懇談（各グループ：10分程度）

- 和気あいあいとした雰囲気の中で会を進めることを意識して懇談を行う。
- 市長は提言書をもらったところなので、具体的な質問ではなく、簡単な内容で前向きな回答をもらえるようにする。会話の中で少し具体的なこと（委員会としてやっていきたいこと等）を織り交ぜていったほうが良い。
- 各グループにファシリテーター役をおき、すべての委員が少しでも市長との会話に参加できるように、進行を行う。
- タイムキーパーは次に市長と懇談するグループが行う。
- 市長との会話に参加できなかった委員が、最後に20秒程度思いを話してもらう時間を確保しておく。
- 質問事項

『情報共有』グループ

はぐくむ委員がはぐくむサポーターと情報交流会を実施し、相互交流の機会を増やしたいと思います。「はぐくむ条例」、「協働のまちづくり」に関する広報の特集を年一回は掲載されるよう働きかけたいです。子ども用のパンフレットを作成し、協働のまちづくりの考え方を学習する機会をつくりたいです。

『市民参画』グループ

世の中の流れとして市民参画していく「市民」が多様化していく時代になってきていると思います。今回提案させていただいたパンフレットを全ての橋本市民・将来の橋本市民になり得る人にも届けたいと考えています。いかがでしょうか？

『協働のまちづくり』グループ

コロナ禍では、優先すべきことがあるのは当然。そのなかでも結果として、はぐくむ委員会活動は、行政を身近に感じ、感謝しながら楽しく進めることができました。職員研修や地域運営組織の検討なども、ともに、の意識で、進めていきたいと思いますが、どうでしょうか？

3. 委員長挨拶

- お礼を兼ねて

4. 写真撮影

- 秘書広報課へ依頼済

○その他

- 席の配置は椅子のみで円になり、グループで固まって座る（指定席）
- 今期以降のはぐくむ委員が当日の様子が分かるよう動画を撮影する（定点で）